

2017年度 環境活動レポート

(対象期間：2017年4月1日～2018年3月31日)



戸牧 MAXスマハ (モデルハウス)
平成30年3月完成

株式会社 伊藤組

発行日：2018年6月1日

1. 組織の概要と対象範囲

1. 組織の概要

(1) 事業所名及び代表者氏名

株式会社 伊藤組

代表取締役 伊藤基嗣

(2) 所在地

1.本社：兵庫県美方郡香美町香住区若松508番地の1

2.豊岡営業所：兵庫県豊岡市戸牧269-2

3.鳥取営業所：鳥取県鳥取市賀露町南3丁目3034-1

4.柴山資材倉庫：兵庫県美方郡香美町香住区浦上78-1

(3) 環境管理責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者 常務取締役 中村寛司

連絡先：TEL0796-36-1231

FAX0796-36-0838

(4) 事業活動内容（認証・登録範囲）：建築工事、土木工事

事業規模

年間売上高 1,032百万円（2017/4～2018/3）

	本 社	豊岡営業所	鳥取営業所	柴山資材倉庫	合計
総従業員 2016.4.1 現在	16名	4名	21名	0名	41名
延べ床面積	343.65 m ²	50.74 m ²	29.16 m ²	746.40 m ²	1,169.95 m ²
敷地面積	836.00 m ²	452.63 m ²	賃貸事務所	2,982.92 m ²	4,271.55 m ²

(5) 建設現場等の概要（2016/4～2017/3）

元請工事 113件

下請工事 45件

(6) 事業年度 4月～翌年3月

2. 主な環境負荷の実績

項目	単位	環境負荷の実績			主なもの
		2015	2016	2017	
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	591,406	538,296	716,971	電力・ガソリン重機燃料
廃棄物排出量	トン	418.0	5.72	3,604.0	
一般廃棄物	トン	3	2.32	3	事務書類、図書
産業廃棄物	トン	415	3.4	3,601	コンクリート殻
総排水量	m ³	147	124	152	事務所 上水道

電力の二酸化炭素排出係数；0.531-CO₂/kWh

3. 対象組織・活動（認証・登録範囲）

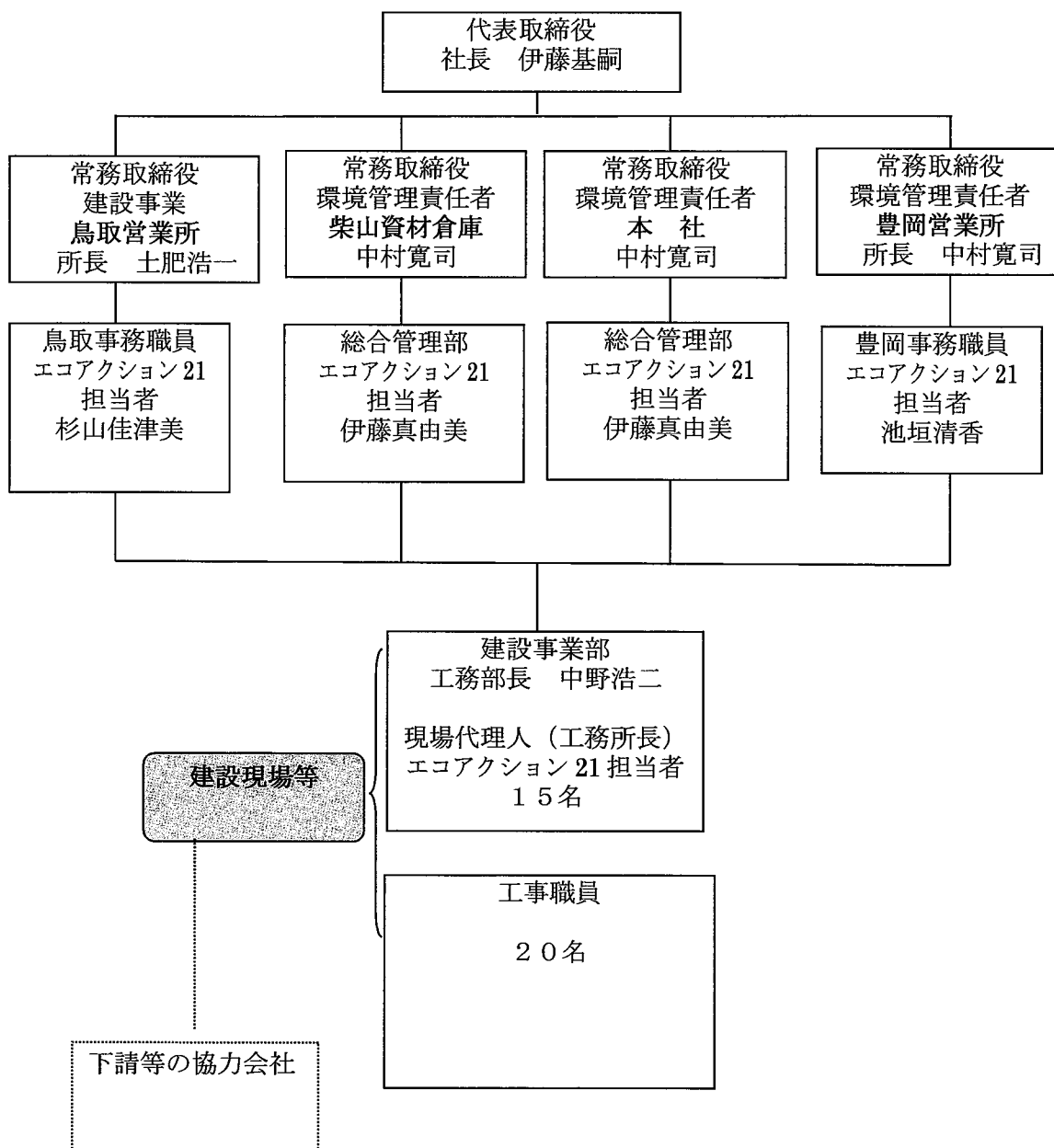
(1) 事業所名

1.本社、2.豊岡営業所、3.鳥取営業所、4.柴山資材倉庫

(2) 活動

土木工事業、建築工事業、管工事業、とび・土工工事業、
舗装工事業、造園工事業、太陽光発電事業

(3) 組織図（実施体制）



株式会社 伊藤組 環境方針

当社の経営理念の一つである「地域社会に信頼され、未来への安心を提供出来る伊藤組」に沿って、地球環境問題と事業の発展を両立させる建設活動に努めます。

1. 建設事業に伴う環境負荷の低減に努めます。
 1. 電力及び自動車燃料の使用による二酸化炭素排出量の削減
 2. 排水量の削減
 3. 廃棄物排出量の削減
2. 建設事業を通じて環境改善に努めます。
 1. 省エネルギー住宅の提供
 2. 太陽光発電システムにより CO2 削減に貢献（会社施設に設置）
 3. 環境に配慮した工法の採用
 4. 事務用品等のグリーン購入
3. 関係する環境法規等及び地元との約束を遵守します。
4. 本方針を全従業員及び協力会社社員に周知させ、社外へも公開します。

制定日：2014年6月1日

株式会社 伊藤組

代表取締役 伊藤 基嗣 _____

5. 環境目標とその実績

当社における環境目標と実績は以下の通りです。

No.	環境目標	基準年度 2016年度実績	2017年度(4月～3月)			2018年 度目標	2019年度 目標
			目標	実績	(減率)		
1	電力使用量の削減 ※1	21,816 (kwh) 11,584 (kg-CO2)	30,900 (16,935)	43,082 (22,876)	139%	43,000 (22,832)	43,000 (22,832)
2	自動車燃料の削減 ガソリン (事務所分)	24,215 56,219 (kg-CO2)	22,150 (51,425)	28,237 (65,556)	127%	28,000 (65,006)	28,000 (65,006)
3	自動車燃料の削減 軽油 (事務所分)	14,365 37,701 (kg-CO2)	1,347 (3,535)	16,678 (43,769)	1,238 %	17,000 (44,614)	17,000 (44,614)
4	重機・船舶燃料(現場用)	493,225 485,902 (kg-CO2)	26,150 (68,626)	218,984 (561,894)	837%	200,000 (513,183)	200,000 (513,183)
	化石燃料合計 (単位：CO2)	579,822	521,845	694,095	133%	645,635	645,635
5	一般廃棄物	1,490 (kg)	1.33	3	225%	3	3
6	産業廃棄物 (リサイクル率向上)	415 (t)	3 99%	3,601	120,0 00%	3,000	3,000
7	節水	147 (m3)	120	152	126%	150	150
8	事務用品のグリーン購入比率 拡大	69.3%	65%	79.4%	122%	80%	80%
9	省エネ機器の 設置推奨(件)	ペアガラス 断熱壁 10棟	10件	8件	80%	10棟	10棟
10	太陽光発電	47,024kwh	50,000	55,464	111%	55,000	55,000

※1：電力の二酸化炭素排出係数：0.531 kg/kWh

※2：グリーン購入額÷全購入額＝グリーン購入比率

※3：産業廃棄物のリサイクル率の向上

6. 主要な環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

No.	環境目標 (環境方針との関連)	環境活動計画の概要	取組結果の評価 (2017/4～2018/3)		次年度の取組 内容
1	電力使用量の削減 (CO ₂ 排出量削減)	・不要な照明を消す ・空調設定温度 の励行	目標：30,900 kWh 実績：43,082 kWh 達成率：139% (×)	目標を達成 できなかった。 環境の変化 により夏暑く 冬寒い。	不在時の節 電意識を職員 に周知する。
2	自動車燃料の削減 (事務所用) (CO ₂ 排出量削減)	・エコドライブの徹底 ・アイドリングストップ ・ハイブリッド車へ代替 (1台)	目標：22,150 実績：28,237 達成率：127% (×)	目標を達成 できなかった。	エコドライ ブへの意識を 徹底させる。
3	自動車燃料の削減 軽油 (事務所用)	・エコドライブの徹底 ・アイドリングストップ	目標：1,347 実績：16,678 達成率：1238% (×)	目標を達成 できなかった。 遠方の現場が 多い	
4	重機・船舶燃料の 削減 (現場用)	・不要時は、エンジンス トップ	目標：26,150 実績：218,984 達成率：837%	受注工事によ り変動する。	
5	一般廃棄物の削減	・事務用紙の削減と分別 単位 kg	目標：1,330 実績：1,490 達成率：89.2%	工事量により 事務用品に変 動がある。	分別の徹底
6	産業廃棄物の削減 (リサイクル率向上)	・建設現場での分別強化 ・一般廃棄物の持ち帰り ・金属くずの容器新設	目標：100% 実績：41%	分別により リサイクル率 を向上させる	分別意識の徹 底。
7	節水 (総排水量削減)	・節水意識の向上	目標：120 m ³ 実績：152 m ³ 達成率：126% (×)	トイレ、洗 濯、お茶給湯の 使用なので、節 水の喚起を行 いたい。	節水意識の 向上に努める。
8	事務用品のグリー ン購入拡大 (グリーン購入)	・環境ラベル認定製品の 優先購入	目標：65%以上 実績：79.4% 達成度：122% (○)	グリーン対 象製品の購入 意識の向上に 努める。	当面活動を 継続して定着 させる
9	省エネ機器の設置 推奨 (製品・サービスの 環境改善)	・建物の新築、リフォー ムの提案に省エネ機器 採用の提案を積極的に 行う。	目標：10棟 実績：8棟 達成度：80.0% (×)	営業力とプ ラン提案力を つける。	営業力の強 化を図る。
10	太陽光発電量の増 加	単位 kwh	目標：50,000 実績：55,464 達成度：111%	日照時間に 左右される。	

7. 環境関連法規等の順守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 当社に適用される環境関連法規の遵守状況

下記の通り環境関連法規及び条例等を事業所、建設現場ともに遵守しており、違反はありません。また関係当局より違反等の指摘も過去5年間ありません。

No.	適用される法律名	遵守すべき内容	遵守状況
1	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	収集運搬・処分業者との適正な契約 マニフェスト伝票の管理 (A. B. D. E) 廃棄物置場の表示と保管基準の遵守	遵守 遵守 遵守
2	騒音規制法	敷地境界線での規制基準 85dB の順守	遵守
3	兵庫県環境の保全と創造に関する条例	特定建設作業の届出	遵守
4	消防法 美方広域事務組合消防本部の火災予防条例	少量危険物及び指定可燃物の保管の届出 消火器の設置	遵守 遵守
5	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律	対象建設工事の届出 再資源化の完了報告	遵守 遵守
6	自治体との災害時応援協定	災害発生時に応援派遣する	遵守
7	フロン排出抑制法	エアコンの三ヶ月ごとの点検の実施	異常なし
8	環境関連法規等	法律の遵守	該当無し
9	振動規制法	法律の遵守	該当無し

(2) 環境関連訴訟等の有無

環境関連訴訟等に関して過去5年間に違反、訴訟等無し。

8. 代表者による全体評価と見直しの結果

代表者による見直しを、2018年6月27日に実施し下記の結果でした。

	項目	見直し有無	評価コメント
1.	環境方針の見直し	無し	現時点での活動に問題ないと判断する。
2.	環境目標	無し	現時点での活動に問題ないと判断する。
3.	環境活動計画	有り	2018年度の目標を設定する。
4.	環境経営システムの指示	無し	現時点での活動に問題ないと判断する。
5.	全体評価コメント		前年度実績より目標を設定して27年度1年間の実績を確認した。 今後もエコアクションの活動を通じて、節減節約により、環境貢献できると同時に、業績にも反映する事になるので、今後もこの活動を継続する。
6.	全社員への周知		8月10日予定の安全大会で、全社員にエコアクションの実績と評価を報告し周知する。

以上

